

# 2019 樫友祭 (OHCD) 11 期公開講演会のご案内

私たち小田高 11 期生(昭和 34 年 3 月卒業)は、樫友祭 (小田高ホームカミングデー) 当日に公開講演会を実施し好評を受け続けてきました。今年も下記のように講演会を催しますので、どうぞご家族やご友人をお誘いあわせのうえお気軽にお出で下さい。

記

演題：小田原かまぼこの歴史と発展

講師：(株)籠清代表取締役 石黒駒士こまお氏

講演内容：以下のような内容をお聴きして「小田原かまぼこ」について一層通暁して下さい。

- ① 一般的な「かまぼこ」の定義（「かまぼこ」って何）
- ② 「小田原かまぼこ」の歴史：いつごろから始まったのか
- ③ 小田原でつくられるようになった背景（原料魚・水・消費環境）
- ④ 「小田原かまぼこ」の特性・こだわりは。（製法、外形、品質、味、保存性）
- ⑤ 地場産業としての「小田原かまぼこ」の現状と将来。

日時：2019年5月12日（日）14:00 - 15:30

場所：小田原高校 1 階「第一会議室」

着席可能人員：72名（受講申し込み先着順）

## 石黒駒士氏のプロフィール

小田原生まれの小田原育ちで、小田原市立本町小学校（現：三の丸小学校）、城山中学校に次いで小田原高校卒業（第 11 期）。成城大学卒業後(株)籠清に入社。以来現在まで 55 年(株)籠清の経営に携わってこられました。

「良いものは良いものからしかできない」と材料全てに徹底的にこだわり抜く姿勢を変えず、古きよき伝統が薄れる現代、「昔の味を蘇らせたい」と意気込みつつ、「日常的に食べてもらえる新しい練り製品を提案したい」と、新製品開発にも積極的に取り組んでおられます。今も第一線に立ち続け、「妥協するのは簡単。目線が高ければ自ずと良いものが生まれる。常に志を高くして取り組んでいきたい」という不変の想いは譲らず、新たな挑戦を続けておられます。



籠清は 1814 年（文化 11 年）設立され現在に至る。石黒駒士氏は 7 代目当主。

以上

小田原高校 11 期同窓会一同